

深泉万葉

ファンタジーアート

深泉万葉 Kazuha Fukami 名西高校美術科卒業。
光と影をテーマにしたファンタジーアートを描く。
ジグソーパズル作家として活動中。

ひらたるん

絵画

徳島県出身 徳島市の東のすみっこ在住。
「るんむし」とうずまき模様を描くのが得意です。
今回の会場が一体どんなふうになるのか、ワクワクしとります。

一宮一正

写真

1948年、名西郡石井町生まれ。
撮影はネガフィルムを使用し、光学露光でプリントする写真（銀塩写真）を制作しています。今回の展示では、同じ石井町にある「田中家住宅」の、おもに冬の生活が少しでも表現できればと願っています。

山橋大二郎

彫刻

丸岡明子

絵画など

1981年 うまれ。
ことばにできない 感覚を
ことばにしたくない 感情を
うまく言えない このきもちを
表現できたら・・・と思います。

羽尻利門

色えんぴつ画

29歳、京都市出身、阿南市在住。日本イラストレーター協会（JIA）会員。同協会09年度理事。ギャラリーでの発表ほか、学校教科書、出版物の表紙や挿し絵を手がける。
出品内容：
日本の風景を背景に、子ども（姉弟）を描いた色えんぴつ画。
鑑賞者の皆様へ：
作品を見ながら、各々の物語を心の中で紡いで下さい。

創作うるし工房 四季の風（主宰 谷口宏洋）

漆芸 劣材、端材、廃材の蘇生

現代社会は数多くの優秀な材料と有能な製品を生む。反面、これに伴って数多くの劣材、端材、廃材をも生む。私は、これ等の処分材にも、残された、生命があると考え。数多くの処分材の中から、木、紙、布、糸、綿ロープを、テーマにして、漆芸技法を駆使して、蘇生による、新しい劣材、端材、廃材達の、価値を探求しつつ、徳島の新しい漆芸材の発掘を追求致しております。

長尾正大

文人水墨画

中国浙江美術学院にて5年間呉昌碩流文人スタイルの水墨画を学び帰国後、県南の自然が美しい田舎で、詩書画篆刻を楽しみながら制作をしています。

福谷洋介

色鉛筆画

自然環境保護や動物への愛情をテーマにした絵を描くシム・シメールの作品を見て感動した事がきっかけで、絵を描く事を通じて自分の想いを表現する事に関心を持つ。講談社フェーマススクールズクリエイティブアートコース卒業。自分が生まれ育った徳島を世界に発信したい！という想いを込めた作品を描きました。

米津加奈子

版画 リトグラフ、コラージュ

1984年 徳島市生誕
2003年 私立徳島文理高等学校卒業
2005年 河合塾美術研究所卒業
2009年 東京造形大学絵画科専攻卒業
活動
2006年 東京造形学祭展
2007年 イズモギャラリー写真部展
2008年 国立新美術館にて五美大展
大学四年間ボランティア活動で人々と絵を通し交流を深める。そこで、絵が持ついろいろなエネルギーを知る。

堤公代

古布のパッチワークキルト

独学でキルトを始めて30年。幼い頃から骨董好きだった父の影響でいつの間にか古布に魅せられ、気がつくといっぱしの収集家になっていた。その古布のなかでも端布ばかりを使って作品を創り始めた。国内外の公募展でも入賞するようになり、2000年には『芸術界』にも掲載された。
私の一番の思いは、昔の無名の職人達の想いのこもった布を次の時代に伝え残していくことです。